

県央ブロックごみ処理施設整備候補地 第1回住民説明会の開催結果

- 1 開催日時 平成29年7月7日（金） 18時30分から20時15分
- 2 開催場所 盛岡市立土淵地区活動センター 第1集会室
- 3 出席者
 - (1) 住民 42名
 - (2) 報道機関 2社
 - (3) 協議会 11名（菅原事務局長，櫻次長，森田主幹，畠山副主幹，高橋室長，阿部主査，高橋主査，木村主任，日本環境衛生センター[速水氏，池本氏，伊藤氏]）

4 会議概要

- (1) 開会
櫻次長により開会及び司会進行
- (2) あいさつ
菅原事務局長からあいさつ
- (3) 説明
高橋室長から「県央ブロックごみ処理施設の整備について」を説明
- (4) 質疑（質問者11名，質問・意見数25件）

| 発言者・回答者 | 発言内容 |
|---------|---|
| ① A | ① 新焼却施設の処理量 500 トンは，毎日処理するのか，1週間で処理するのか。 |
| →高橋室長 | ① 1日に処理能力が 500 トン。実際に処理する量はそれよりも少ない。 |
| A | ② もう一度確認，毎日処理する量なのか。 |
| →高橋室長 | ② 1日に 336 トンが実際に出てくる量。 |
| ② B | ③ 新焼却施設の規模について，現在の焼却施設 6 か所分をまとめて処理するのであれば，現在のクリーンセンターの 3 倍，4 倍かと思っていたが，120%増であれば今のクリーンセンターで間に合うのではないか。 |
| →高橋室長 | ③ 今のクリーンセンターは 1 日 405 トン。（新施設は）点検等があ |

| | |
|-------|---|
| | るので1日 450 トンが必要という計算。災害廃棄物処理も見込み500 トンと考えている。今のクリーンセンターは3 炉あるが必ず1 炉は常時休止することと地元との約束をしている。 |
| B | 4 圏内のごみを集約のであれば、もっと大きな規模になるかと思っていたが、その程度の規模のものなのか。 |
| →森田主幹 | 4 現在（盛岡クリーンセンター）は135 トン×3 炉で405 トン。通常は2 炉運転なので1日 270 トン（を処理している）。（県内の）6 つの施設を合わせると737 トンになるが、全ての施設がフル稼働しているわけではなく余裕を持ちながらの規模となっている。（新施設は）1日あたり 500 トンが必要な能力として算定している。 |
| ③ C | 5 現在のクリーンセンターでは、3 炉ある炉のうち1 炉休ませて2 炉運転するのは理由は何か。 |
| →森田主幹 | 5 工事、修繕のため常時1 炉は休ませると、建設当時住民と約束したという経緯がある。 |
| ④ D | 6 台数は、どこの道路を通過してくるのか。 |
| →高橋室長 | 6 生活道路は通らず、主に幹線道路を通過して搬入する想定。どのルートかは場所が決まってからということになる。 |
| D | 7 イオンの前を通過する可能性もあるのか。 |
| →高橋室長 | 7 可能性もあるが、どのように建てるかは相談して決めることになる。 |
| D | 8 国道46号線は車線が5 又は6 となると渋滞に耐えれず国交省が増やしてくれなかった経緯がある。施設ができれば、今以上に渋滞する可能性があるのではないか。 |
| →森田主幹 | 8 平成22年度の道路交通センサスの調査から試算すると、2%程度の増と見込んでいる。他の地域からの運搬のときは県道・国道・市道の幹線道路を通る予定。 |
| ⑤ E | 9 焼却灰の処理はどうなるのか。 |
| →森田主幹 | 9 焼却残灰については、埋め立て処分場に搬出して、埋め立て処理することになる。また、水の処理の件は現在のクリーンセンタ |

| | |
|-------|---|
| | 一もそうだが内部で循環させて再使用するというシステムになっており、ごみ焼却施設から発生する水は流さないことが処理の基本となっている。施設から出るのは雨水だけ。 |
| B | 10 資料の中にある車両台数（270 台）には、個人で持ち込んでくるような車両は含まれていないのではないかと。各市町から個人の車が来るのであれば結構な数になるのではないかと。 |
| →高橋室長 | 10 今回の資料は収集運搬車両だけの数になる。個人の車の台数については、次の機会に説明させていただきたい。 |
| ⑥ F | 11 なぜ運搬車両の数しかカウントしていなかったのか。 |
| →森田主幹 | 11 施設の規模や通常想定される搬入を試算するときに収集運搬の車両等についてはおさえているが、個人の搬入分については含めていなかったのだから次回の説明会で説明させていただきたい。 |
| F | 12 どの市町が中継施設を経由しないで直接運んでくるのか。 |
| →高橋室長 | 12 八幡平市、葛巻町、岩手町は中継施設を使用し、(場所によっては)矢巾、紫波については中継施設が不要になる可能性があると考えている。中継施設がない市町については直接搬入することになる。 |
| F | 13 なぜ最初から「車両が増えるということ」について説明をしないのか。 |
| →森田主幹 | 13 中継施設がない市町の直接搬入についての台数は含めている。直接搬入する他市町の個人の搬入分についても(台数には)含めてはいるので次回説明する際に示したい。 |
| B | 14 今の質問については、整理してもう一回説明したらいいのではないかと。 |
| →森田主幹 | 14 ありがとうございます。次回丁寧に示したいと思います。 |
| ⑦ G | 15 ダイオキシンについてはきちんと処理してほしい。川に流すとかはしないように。 |
| →高橋室長 | 15 川に流すということはない。万全な対策をとりたい。 |
| G | 16 し尿処理はくっついてこないのか。し尿処理施設は臭いの問題もある。 |
| →森田主幹 | 16 今回はごみの処理ということでし尿については含まれていない。ただし、いろいろなごみが持ち込まれることから臭気の対策は必要となると考えている。万全な対策をとるようにしたい。 |

| | |
|-----------------------------|--|
| ⑧ H | 17 地域振興対策はどう考えているのか。 |
| →高橋室長 | 17 他の施設の事例を含めて第2回説明会で示し、具体的なものについては地元の方々との話し合いを進めて決めていきたいと考えている。 |
| B | 18 発電した電気は売電すると思うが、ごみ焼却施設で発電した電力単価は安い価格で買い取りとなるはずであり、発電ありきのように思えるがどうか。 |
| →高橋室長 →日環センター 速水氏 | 18 余熱利用、発電もできる。例えば岩手中部では億単位の売電をしている。10年先がどうなっているかは確かにはっきりしないが、ごみを燃やして出てくるエネルギーを利用すべきだと考えている。 現在、発電をしない(ごみ)施設には国は支援しないということになっている。温暖化対策としてどんどん(バイオマス発電等を)奨励しようということから普通の電気よりもはるかに高い単価としている。安いのではないかという疑問からすると逆になっている現状である。 |
| A | 19 この場所の近くには小学校や中学校がある、新たに焼却施設を造るとなると、環境問題が起こるのではないか。 |
| →高橋室長 | 19 最新の技術を導入し、環境負荷を抑えていく。現在のクリーンセンター周辺の学校については(ぜんそくに関しては)市の平均よりも低いということになっている。 |
| A | 20 (ぜんそくの関係については、)ごみ施設に関して(松園地区で)調査地を設定して調査しているということを知ったが本当か。 |
| →森田主幹 | 20 クリーンセンターの周辺では公害防止協定に基づき毎月定期的に測定するという事になっている。 |
| ⑨ I | 21 4候補地の中で盛岡IC付近の候補地を見ると、住家は少ないが、近接に商業地区がある。イオンはどう考えているのか。秋田では御所野に焼却施設があり、イオンや住宅地の近くにある。今回の資料には、現状の資料や想定される施設のイメージが無い。そうした中で、市のプランを明確にしてほしい、データを明確にしてほしい。 |
| →森田主幹 | 21 情報量として足りない部分があったと感じる。次回はもう少し深く知っていただくための資料を出せるよう調整したい。街の真 |

